

# カウンスル便り

会計

國米千世子

「会計よりのお勧め一覧表」

今期、早々と9月に新入会員が誕生します。嬉しいことですが、新入会員の入会手続きはクラブ会計にとり、大変 繁雑且つ気を遣うものです。

「会計の報告・諸手続き一覧表」はこの事務処理について簡潔で分かりやすく纏めてある、強力なお助けマンです。これを参考にして入会手続きを軽くクリアしてください。

資格認証委員会

江原 恭子

『カウンスル No.3 資格認証委員会 Q&A』

Q. 『資格認証って何?』 『任意で取り組むものなのに何故必須項目なの?』

A. 『資格認証』は ITC の理念と不可分なものです。

ITC 会則の「目標」(第3条) には「ITC の目標は、コミュニケーション能力と指導力の進歩的で質の高い訓練を通じて、自己向上の機会を地球規模で与えることにある」と記載されています。

『資格認証課程』は ITC の目標・目的《=自己向上》を達成させるための具体的な学習計画プログラム《=進歩的で質の高い訓練》であり、そのプログラムに参加し課題をクリアして、認証を受けることにより自己向上の過程を具現化していくものです。

\*その故に『資格認証』は ITC すべてのレベルにおいて必須項目です。

Q. 『資格認証課程の歴史は?』

A. 資格認証課程は、1980年のセントルイス大会において正式決定されて発足し、日本では1981年にクラブに資格認証委員会が発足しました。

以来、どのレベルにおいても資格認証委員会は必須の委員会です。

Q. 『資格認証課程のレベルは？』

A. 継続的な訓練の課程は5つのレベルで構成されています。

コース EC:効果的なコミュニケーター

コース PC:優れたコミュニケーター

コース SC:熟練したコミュニケーター

コース AC:完成したコミュニケーター

コース DC:卓越したコミュニケーター

\*参加者は通常コース から入り順番に進んでも良いし、設定されているコースの順番を変えて進んでもよい。

但し、コースを完了し証明される順番は、位置付けられているそれぞれのコースの順番に従うべきである。

Q. 『資格認証取得のための申請は？』

A. 1 . 資格認証取得サインを受ける会員は、あらかじめ課題を行うレベルの資格認証委員長に期限までに申請書を提出する。

クラブレベル：クラブ資格認証委員長に例会3日前までに申請する。

カウンスルレベル：カウンスル資格認証委員長にカウンスル会合2週間前までに申請する。

リージョンレベル：リージョン資格認証委員長にリージョン大会の30日前までに申請する。

国際レベル：ITC大会の60日前までにサインの申請をする。

A. 2 . いずれのレベルでも以下は申請なしで認証サインを受けられる。

\* 当日の出席

\* 今日の話題の参加者など、予告なしで担当した役割

A. 3 . 役員、委員会委員長、委員などの一年を通しての役職については、その期末にその期の委員会がサインを行う。

A. 4 . サインを得たい箇所には申請者自身が印をつけて申請する。

Q. 『新マスターマニュアルを使って資格認証のサインを受けるには？』

A. 資格認証課程の旧マニュアル冊子は販売停止となっています。

新入会員は新マスターマニュアルに沿って認証サイン取得をしてください。

新マスターマニュアル 第3章 課題の基本にレベル1～レベル5が記載されており、それぞれのレベルの冒頭に申請書がついています。

旧冊子課題表と異なる課題も加えられていますので、クラブ資格認証委員会とプログラム委員会は連携し、新入会員が認証取得を受けられるよう配慮してください。

参考資料：日本リージョン第26期CMT資料  
カウンスル No.3 第28期クラブ運営研修会資料  
ITC 会則

## 予算・財務委員長

岸本 信子

カウンスル 3の会員数は、前年度初めより10名減少し今期は156名でのスタートとなりました。会員数の減少を見る今も、前期と左程変わらない予算を組むことができましたのは、世界大会が1999年に神戸で開催された時の余剰金がリージョンより各カウンスルに分配されましたが、それを繰越金として大切に使用している為です。でも、それも少しずつ減少しています。

今は、メンバーの増強は何より必要です。役員の方々も会員を増やすよう努力されていますので、会員一人一人も協力してITC会員を増やしましょう！

## PREM 委員長

竹内 邦子

### PREM 委員会の今期の活動方針、予定、抱負

PREM 委員会は委員が4部門を担当しております。

広報：土川邦子、山口公子

新入会員獲得：藍野れい子、前野万里

増設：上島晴美、楯谷和子

メンタリング：国京よしみ、西島敏子

今期は1.メンタリングの充実：新入会員定着のためのフォロー

2.中堅層の会員の定着：新入会員を育てる環境づくり

3.ベテラン会員による良き伝統の伝達と会員へのケアの充実

4.サービスビューローへの参加協力

の4つの方針のもと、クラブ間の交流を援助し、少人数クラブの相互サポートのために他クラブ訪問を促します。11月21日(金)にはPREMセミナー開催を予定しておりますので、ふるってご参加くださいませ。

以上を実行するために各4部門では、

広報 : 効果的な広報活動を行う。

新入会員獲得 : 会合には、知人を何名かをお誘いすることを願います。  
最初から入会を勧めず、自然に対応することが望ましい。

増設 : 増設の芽があれば、積極的に活動する。会員の定着に協力する。

メンタリング : 11月21日にPREMセミナーを開催して理解を深める。  
を活動目標といたします。皆様のご協力をよろしく願いたします。

## PREM セミナー

日時 : 2008年11月21日(金) 13:30~15:00

場所 : 神戸市医師会館 3階 市民ホール

神戸市中央区橋通4-1-20 JR神戸駅下車北西徒歩10分

内容 : ワークショップ とエンターテイメント

「メンタリングセミナー

チーム10 目くばり 気くばり 心くばり」

講師 : ITC日本リージョン第27期第二副会長 高橋和子様

エンターテイメント : 山口公子 PREM委員によるマリンバ演奏

## カウンスルスピーチコンテスト委員長

岡本 淳子

### 1. 今期の活動内容

(1) 「ITC スピーチコンテスト規則と任務 2007 - 2009」に則して スピーチコンテストを行う。

(2) 開催日 2009年3月31(火) 神戸ポートピアホテルにおいて開催する。

### 2. 「スピーチコンテスト規則と任務 2007 - 2009」に付加された部分(カウンスル No3 に関する部分のみ)

委員会 13.

すべてのレベルのスピーチコンテスト委員長は、コンテストが確実に

パワートークインターナショナルのウェブサイトにある最新の書類と最新の「スピーチコンテストの規則と任務」を使用して行われる責任を負う。

#### プログラムリーダー7.

最後の出場者の採点用紙を記入するために与えられた3分間が終わったあと、投票用紙への記入に3～5分間与えられることを告げ、投票用紙記入を審査員に要請する。

資料として販売されていた「スピーチコンテストの規則と任務」及び「スピーチコンテスト関係書類一式」は第26期より日本リージョンウェブサイトにて翻訳版が掲載されている。英語版はITCウェブサイトにて掲載されている。

3. 「スピーチコンテスト規則と任務 2007 - 2009」を熟読し、各クラブのスピーチコンテストを開催すること。違反すると次のレベルのコンテストに出場できない場合があるので、留意すること。

会合コーディネーティング委員長

西村尋子

カウンスル No.3 第28期が始動いたしました。

今期 津田由貴会長はカウンスル No.3 の中の10クラブが支え合い、学び合う1年にしたいとカウンスルテーマを「チーム10」とされました。

年3回開催されるカウンスル会合はまさにこのテーマが生かされる時であり、場であります。10クラブのメンバーが集う会合は、新しく友のできる場であり、再会に花が咲く場であります。ビジネス、プログラムでは日常生活では体験できない高度な学びの時でもあります。

第28期第1回会合プログラムは狂言の世界からカウンスル No.3 に特別に来ていただくことになりました狂言師、茂山七五三師の実演も交えた講演です。是非神戸ポートピアホテルに足をお運び願いたく思います。また、会費もホテル側のご好意で前年度と同様にさせていただきました。

今期会合コーディネーティング委員会は7名で活動いたします。会長、第一副会長の意向、ホテルとの連携等に心を配り、来て頂いた会員、お客様が気持ちよく意義ある時間を過ごして頂けるようコーディネートしたいと思っております。会合日は以下です。どうぞ3回とも皆出席でお願いいたします。

## 会 合 案 内

第1回会合 10月27日(月) 11:00~15:00

第2回会合 3月31日(火) 11:00~15:00

第3回会合 7月 2日(木) 11:00~15:00

場所：神戸ポートピアホテル 本館地下1階 和楽の間

会費：全日4,600円 午前のみ・午後のみ1,000円